

# 平成22年度7月学校評価(教師)

		41人				
		4	3	2	1	平均
問1	学校は特色ある学校づくりに努めている	48.8	41.5	4.9	4.9	3.3
問2	学校は特色ある教育活動(授業等)をおこなっている	39.0	43.9	14.6	2.4	3.2
問3	職員は市高APを理解し推進を図っている	19.5	58.5	17.1	4.9	2.9
問4	シラバスは有効に活用されている	14.6	41.5	39.0	4.9	2.7
問5	学校は生徒の家庭学習の習慣を確立するように努めている	34.1	51.2	4.9	7.3	3.2
問6	教科会と学年会が連携し、生徒の学習意欲を一層高めようと努力している	24.4	51.2	19.5	4.9	3.0
問7	職員は家庭学習時間を確保し、学力を定着する指導をおこなっている	22.0	56.1	14.6	4.9	3.0
問8	職員は服装や頭髪についての注意を意識しておこなっている	19.5	51.2	17.1	12.2	2.8
問9	学校は保護者との連携を日頃から密にして生活指導にあたっている	31.7	48.8	14.6	4.9	3.1
問10	進路指導は3年間を見通し、継続性のある指導計画の下におこなわれている	24.4	48.8	22.0	4.9	2.9
問11	学校は進路意識を高める取り組みをおこなっている	36.6	51.2	7.3	4.9	3.2
問12	学校は進路指導に関する生徒・保護者に必要な情報を提供し、きめ細かく対応している	26.8	46.3	24.4	2.4	3.0
問13	学校は上級学校進学に対応する学力の養成を図っている	29.3	56.1	12.2	2.4	3.1
問14	学校は各行事にあたり各課・学年が連携をしながら組織的に実施している	24.4	46.3	26.8	2.4	2.9
問15	各行事の計画や実施方法が円滑である	17.1	56.1	26.8	0.0	2.9
問16	各種行事について、保護者や地域の人に対する広報活動がなされている	19.5	61.0	17.1	2.4	3.0
問17	学校の情報は保護者に十分伝わっている	14.6	65.9	14.6	4.9	2.9
問18	各課・学年は連携して心に問題を抱える生徒を支援している	31.7	53.7	7.3	7.3	3.1
問19	学校は生徒の問題行動に対して、自分ひとりで対応するのではなく、連携して対応しようと努めている	43.9	34.1	12.2	7.3	3.2
問20	本校の生徒会活動やホームルーム活動は活発である	9.8	46.3	41.5	2.4	2.6
問21	学校は部活動と勉強の両立が図られるような指導体制が整えられている	7.3	51.2	34.1	4.9	2.6
問22	学校は読書の必要性・重要性を啓発している	4.9	36.6	51.2	4.9	2.4
問23	職員はゴミの分別や節電・節水につとめている	34.1	34.1	24.4	4.9	3.0
問24	保護者向けの行事は趣旨の説明や時期・時間などの配慮をしている	36.6	51.2	4.9	4.9	3.2
問25	学校はPTA活動をよく理解し、連携をとっている	31.7	51.2	9.8	4.9	3.1
問26	学校は地域社会と連携している	19.5	43.9	31.7	2.4	2.8
問27	芸術コースは3年間を見通し、継続性のある指導計画の下におこなわれている	43.9	36.6	9.8	4.9	3.3
問28	芸術コースの校外実習は充実しており、適切である	53.7	29.3	7.3	4.9	3.4
問29	各学年は生徒の学力の定着をはかるための取り組みをしている	41.5	41.5	12.2	2.4	3.3
問30	学校には安全面での不安や問題点は特にない	29.3	48.8	14.6	4.9	3.1